

# INFORMATION

No. 29022

平成30年2月7日

## 24時間ホルター心電計の機器更新について

謹啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。  
平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

このたび、標記心電計(FM-160)の老朽化に伴い最新機種(FM-960)への更新を順次行いますので、これまで以上のご利用をお願いいたたくご案内いたします。

当センターにおきましては皆様のご要望に幅広くお応えすべく研鑽を重ねてまいりますので、今後とも引き続きお引き立てのほどよろしくお願い申し上げます。 敬白

＝主な変更箇所は次のとおりです。＝



○電極(エクセローデ)の取付部を中継アダプタで強化し断線を防止しました。

○電池とメモリの出し入れをサイド側からとしフタにロック機能を追加しました。

○ホルター心電計の固定を腰回りでの固定に変更しました。

※ 詳細は裏面をご参照下さい。

変更日 平成30年2月13日(火) 貸出分より



一般社団法人

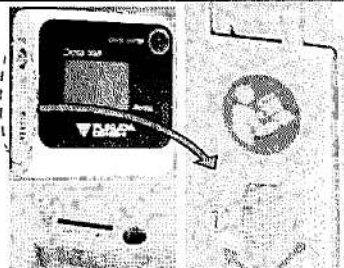
**福岡市医師会臨床検査センター**

〒814-0001 福岡市早良区百道浜1丁目6番9号 TEL(092)852-1506 FAX(092)852-1510

# FM-960 簡易取説(開始手順編)

## 電池蓋を開ける

- ・電源が切れていることを確認して下さい
- ・ロックレバー(①)を解除にして下さい  
※左=ロック解除、右=ロック
- ・オープンレバー(②)をスライドして電池蓋を開けます



## カードの準備

- ・メモリカードを差し込みます
- ・ラベルの貼ってある方が前です
- ・カチッと音がするまで押して下さい



## 電池の準備

- ・電池(単4アルカリ1本)を差し込みます
- ・マイナス側「-」を奥にして下さい



## 電池フタを閉める

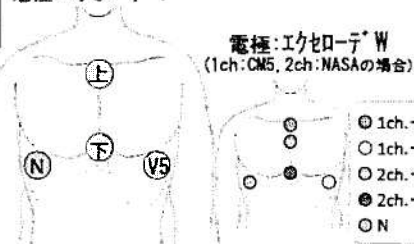
## 皮膚の前処理

- ・皮膚と電極間の接触抵抗を低くしよりきれいな波形を取得するため皮膚の汚れや皮脂を除去して下さい

## 電極の装着

- ・皮膚が乾いている事を確認して下さい
- ・所定の部位に電極を貼って下さい
- ・皮膚に密着するように貼って下さい
- ・エクセローデTを使用する場合は、下→上→V5→Nの順に貼って下さい

電極:エクセローデT



## 電極と中継アダプタの接続

- ・電極はツメが正面になるように持って下さい
- ・電極(プラスチック部)と中継アダプタを持ちしっかり奥まで差し込んで下さい



## 電源ON

- ・ON/ENTERボタン(ⓐ)を押します

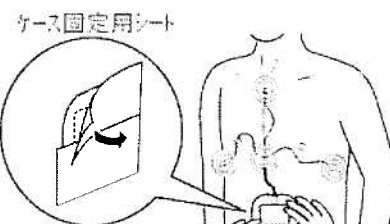
## 波形の確認

- ・万が一、波高が低すぎる場合や波形が確認出来ない場合などは電極の貼り直しを行って下さい
- ・電源ONから10分後に自動で記録を開始します
- ・波形確認後すぐに記録を開始したい場合は、EVENTボタン(ⓑ)を3秒間長押しして下さい

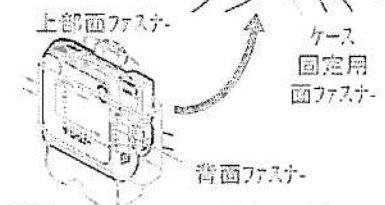


## 携帯ケースへの収納

- ・ケース固定用シートを剥離紙から片方剥がし腹部中央に貼ります
- ・残りの剥離紙を剥がします

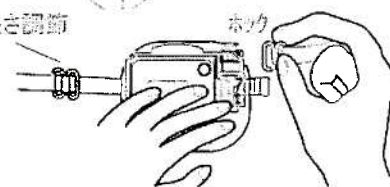


- ・記録器を携帯ケースの底まで入れます
- ・ケース上部面ファスナーを貼り合わせます



- ・ケース背面ファスナー部とケース固定用シートの面ファスナー部を合わせて貼ります

- ・ケースのひもを腰まわりに巻き、ひもの長さ調節  
フックにひっかけ固定します。
- ・ひもの長さは必要に応じて調節して下さい



- ・電極が引っ張られないようにケーブルは適度な余をもたせ、余分な部分はテープなどで皮膚に固定して下さい

## 検査開始へ

- ・ON/ENTERボタン(ⓐ)を押してから10分後に自動で記録が開始します。
- ・自覚症状(イベント)出現時はEVENTボタン(ⓑ)を音が鳴るまで長押ししてもらって下さい

